

日付	学科	学年	番号	名前

## 第1章 1 「確率の定義」 第1回

1. 大小2個のさいころを同時に投げるとき、大きいさいころの目が偶数、小さいさいころの目が3の倍数となる場合は何通りあるか.
2. 5つの数字1, 2, 3, 4, 5から異なる3個の数字を使ってできる3けたの整数は全部で何個あるか.
3. 10人の中から3人の代表を選ぶとき、選び方は何通りあるか.
4. 3個のさいころを同時に投げるとき、3個とも偶数の目が出る確率を求めよ.
5. 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7の数字が書かれているカードが1枚ずつ入っている箱がある. この箱から順に4枚のカードを取り出し、左から並べて4けたの整数を作るとき、7000以上の整数ができる確率を求めよ.
6. 5枚の硬貨を同時に投げるとき、表が3枚、裏が2枚である確率を求めよ.